低重心・低慣性プラットフォームから導いた、走りのプロポーション。

伸びやかなフロントノーズもシャープなキャラクターラインも、デザインのためのデザインではありません。新世代プラットフォームを核に獲得した至上の走りを体験していただくための、必然でした。

従来モデルに対し55mm伸ばしたホイールベースは、いわゆるタイヤの四隅配置を可能にし、その堂々たるたたずまいを表現するために、ロングノーズは自然な選択でした。抑揚豊かなボディーセクションと張り出させた前後フェンダーは強靱な下半身を代弁し、スリークなキャビンは伸びやかに前進感を強調。すべてが、その卓越した走行性能によって導かれた走りのプロポーションです。



▼ 伸びやかなフロントノーズ

フロントピラー下端を後方に引くことで伸びやかなフロントノーズを表現。低全高、ショートオーバーハングとあいまって躍動感豊かなスポーティーフォルムを醸し出しました。また、フロントウインドウの水平視野角を拡大し運転視界も向上させています。

▼ スポーティーかつ安心感の高いスリークキャビン

ベルトラインを高い位置に設定、前後のドアウインドウに加えリアキャビンにも窓を設けることでスリークなウインドウグラフィックスを完成。 外観のスポーティーイメージを高めるとともに、乗員には守られ感を 提供。特に高速走行時の安心感を高めます。



▼ なめらかでクリーンなルーフライン

ルーフサイドの溶接にレーザーブレーズ*を採用。 段差の極めて小さいサーフェスを実現することで モールをなくし、なめらかでクリーンなルーフライン を実現しました。



▶ 上質な握り心地のアウタードアハンドル

太さや断面形状、ドア側エンボスの深さまで研究を 重ね、しっとりと手に馴染む握り心地と操作感を実 現しました。タッチセンサーの採用により施錠用ボタ ンを廃し、シンプルで美しい見え方としています。



▼ 大胆に力強さを表現した 18インチアルミホイール

光沢のある太い切削スポークで 大胆に力強さを表現しました。剛 性に優れ、乗り心地、操縦安定 性、静粛性にも寄与。

[※] 接合部に母材より融点の低い金属ワイヤーを供給しレーザーによってワイヤーだけを溶解させ母材を連続的に接合する技術。美しさのみならず軽量化にも寄与。